

総合交通メールマガジン

第94号

平成28年 9月 28日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆被災地カーシェアリング活動報告・パート3

（一般社団法人日本カーシェアリング協会 代表理事 吉澤武彦）

総合交通体系グループだより

- ◆「ICT を活用した歩行者移動支援の普及促進検討委員会」

（2016 年度 第1回）を開催しました！

（国土交通省 政策統括官付）

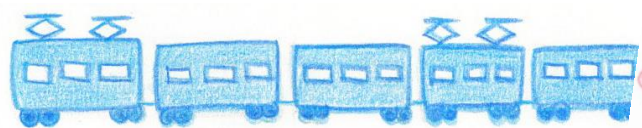
- ◆【10月25日～10月28日開催】「専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」を国土交通大学校で開催

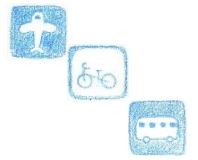
（国土交通省 総合政策局 総務課）

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆被災地カーシェアリング活動報告・パート3

(一般社団法人日本カーシェアリング協会 代表理事 吉澤武彦)

一般社団法人日本カーシェアリング協会は、東日本大震災発災直後から宮城県石巻市を拠点に、コミュニティ・カーシェアリングの普及等に取り組む団体です。

コミュニティ・カーシェアリングとは、自治会など地域のコミュニティ組織が中心となり運営するカーシェアリングで、コミュニティ単位で、車を共有するとともに、ボランティアによる外出支援活動等を行う場合もあります。日本カーシェアリング協会は、このような取組に対して、車の手配や利用のルール作り等の支援を行っています。

2011年、2014年に続き、3回目の本メルマガへのご寄稿です。過去2回は仮設住宅におけるカーシェアリングの取組について、ご紹介頂きましたが、今回は、復興公営住宅という恒久的なコミュニティにおける社会実験や海外事例等について、ご紹介頂いています。

宮城県石巻市吉野町復興公営住宅で実施された社会実験では、関係者の費用分担等により、持続的な仕組みが構築され、外出頻度の増加、コミュニティ形成という効果が得られ、他の復興住宅や過疎地域への展開も検討されています。また、乗継の利便性向上等により、公共交通との連携を図ったオーストリアのカーシェアリング事例も紹介されています。

本稿で紹介するコミュニティ・カーシェアリングの取組は、シェアリングという観点から今後の地域交通のあり方やコミュニティ形成のあり方を考える上で大きな参考になると思われます。興味を持たれた方は、10/8に開催される「第1回『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム」に参加されてみてはいかがでしょうか。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1609carshare.pdf>



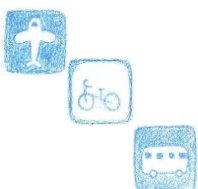
総合交通体系グループだより

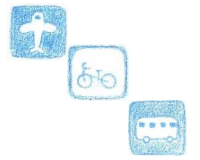
◆「ICTを活用した歩行者移動支援の普及促進検討委員会」 (2016年度 第1回)を開催しました！

(国土交通省 政策統括官付)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、訪日外国人旅行者や高齢者や障害者等、誰もがストレス無く自由に移動できるよう、ICT(情報通信技術)を活用した歩行者移動支援サービスの普及促進に取り組んでいます。

サービスの普及促進に向けた環境整備のため、2014年に「ICTを活用した歩行者移動支





援の普及促進検討委員会」（委員長：坂村健東京大学教授）を設置して検討を進めています。この度、2016年度第1回委員会を開催し、今年度の取組方針について審議を行うとともに、関連プロジェクトの取組状況を報告しました。

当省では、引き続き地方公共団体等の様々な主体と連携しながら歩行者移動支援サービスの普及促進に取り組んでまいります。関心のある方は是非お問い合わせください。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1609hokousha.pdf>

◆【10月25日～10月28日開催】「専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」を国土交通大学校で開催

（国土交通省 総合政策局 総務課）

昨年度に引き続き、「専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」を、平成28年10月25日（火）から10月28日（金）で、国土交通大学校において開催します。既に研修実施機関（国土交通大学校）から国の地方支分部局、地方公共団体等には研修員の募集照会が行われています。

本研修は、地域における人の円滑な移動の確保（地域モビリティ）に関する計画策定等の企画立案能力の向上に資することを目的として、極めて多岐にわたる内容をカリキュラムに盛り込んでいる点が特徴です。振るってご参加下さい。

なお、当該研修についてご不明な点がある場合は、当方までお問い合わせ下さい。

《今年度の研修カリキュラム、時間割はこちらから↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1609kenshuu.pdf>



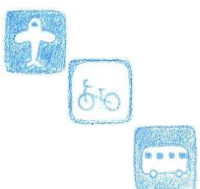
総合交通メールマガジンとは

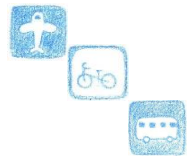
総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html





Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までご連絡頂けますと幸いです。

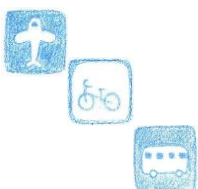
Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

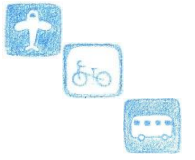
記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	被災地カーシェアリング活動報告・パート3			
総合交通体系 グループだより	「ICT を活用した歩行者移動支援の普及促進検討委員会」 (2016 年度 第1回)を開催しました！			
	【10月25日～10月28日開催】「専門課程 総合交通体系(地域 モビリティ戦略)研修」を国土交通大学校で開催			

Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp





◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 樋口

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

